

USB2.0 外付けハードディスク

取扱説明書

(型名: E05A100XBU2JW E05A075XBU2JW E05A050XBU2JW)

このたびは、USB2.0外付けハードディスクをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、よく本書をお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。
必要に応じて、本書を手の届く場所に大切に保管し、参照してください。

1. 本体・付属品の確認

- | | |
|------------------------|----|
| - USB 2.0 外付けハードディスク | 1台 |
| - USBケーブル A-miniB type | 1本 |
| - 取扱説明書(本書) | 1冊 |
| - 保証書(本書に付属) | 1部 |

2. 対応機種

本製品は以下のテレビおよびPC機種で使用できます。

○ テレビ対応 - 東芝液晶テレビ<レグザ> -

型名については、Webを参照してください。

http://www3.toshiba.co.jp/storage/japanese/hd_ex/index_j.htm

○ PC対応

- ・ 対応機種:USB2.0インターフェイスを標準装備したPC
- ・ 対応OS:Windows[®] 7, Windows Vista[®], Windows[®] XP

WindowsおよびWindows Vistaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。

(注)

- レグザで使用後、PCに接続する場合は、特別なフォーマットソフトが必要になります。

フォーマットソフトは、下記Webからダウンロードして、ご使用ください。

http://www3.toshiba.co.jp/storage/japanese/hd_ex/dl/formattool.htm

- 本製品をフォーマットすると、本製品のディスク内容が一部またはすべて消去されます。本製品をフォーマットする場合は、事前にバックアップを行なってください。
- 本製品は、<レグザ>以外のUSB外付けハードディスク対応テレビ/レコーダーに接続した場合の動作確認をしておりません。。

3.安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置しお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり記載事項をお守りください。

[表示の説明]

| 表示 | |
|---|---|
|  警告 | “取扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷*1を負うことが想定されること”を示します。 |

1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

[図記号の例]

| 図記号 | |
|---|---|
|  禁止 | “⊘”は、 禁止 (してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。 |
|  指示 | “●”は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容が描かれています。 |

警告

異常や故障のとき

■ 本製品から異音がする、煙が出ている、変なにおいがするとき、すぐにテレビあるいはPCの電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



プラグを抜け

■ 内部に水や異物がはいったときは使用しない。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

■ 本製品の金属部分やプラスチック部分などに異常(破損・変形腐食など)があるときは使用しない。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

■ 本製品を落としたり、ケースを破損したりしたときは、使用しない。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

設置するとき

- 包装に使用しているビニール袋でお子様が遊んだりしないように注意する。

かぶったり、飲み込んだりすると窒息のおそれがあります。万が一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



指示

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。

本製品が落下してけがの原因となります。水平で安定したところに備え付けてください。



禁止

使用するとき

- 修理・改造・分解はしない。火災・感電などの原因となります。



禁止

- 水に入れたり、ぬらしたりしない。火災・感電などの原因となります。



禁止

※ 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

V C C I - B

4.お願い

★ お願い:廃棄について

- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体に問い合わせてください。
- 企業でご使用のお客様は、本製品を産業廃棄物として扱ってください。

★ お願い:本製品の廃棄、譲渡時のデータ消去について

- 本製品は、お客様の個人情報などの重要なデータが 磁気情報として記録されていることがあります。このデータが流出するというトラブルを回避するために、本製品を廃棄、あるいは譲渡するときには、データを消去することが必要となります。本製品をPC上で削除やフォーマットしても本製品のデータは、完全には消去されていません。お客様がお客様自身の責任において、消去することが非常に重要となります。万が一、お客様の個人データが漏えいし、トラブルが発生したとしても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。これらデータ消去方法としては、市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

使用上のお願いとご注意

- 本製品に録画した内容を視聴するまでの一時的な保存場所として使用してください。
- 本製品を使用中に録画内容が消失した場合でも、録画内容の保証はいたしかねます。
- 本製品が動作中(電源/アクセスランプ点滅中)に以下のことをしないでください。
 - ✓ テレビ/PCの電源を切らないでください。故障や録画内容消失の原因になることがあります。
- 本製品が動作中(電源/アクセスランプの点灯および点滅中)に以下のことをしないでください。
 - ✓ USBケーブルを抜かないでください。故障や録画内容消失の原因になることがあります。
 - ✓ USBケーブルに触らないでください。接触不良およびそれによる録画失敗などの原因になることがあります。
- 本製品内部およびコネクタ一部分(USB ポート)に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。故障やデータ消失の原因になることがあります。
- 本製品のコネクタ一部分(USB ポート)には触れないでください。コネクタ一部分に触れると静電気により、本製品が破壊されることがあります。

■ ハードディスクは、衝撃、振動や温度など、周囲の環境の変化を受けやすく、記録されている内容が損なわれることがありますので、以下のことにご注意ください。

- ✓ 衝撃や振動を与えないでください。
- ✓ 温度の高い場所や急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
- ✓ 本製品の動作中に、停電や雷などによる瞬間的な停電が起こると、本製品に録画された内容およびデータがすべて消えたり、本製品が故障したりすることがあります。
雷が鳴っているようなときには本製品の使用をひかえてください。
- ✓ 本製品は分解しないでください。分解すると本製品に録画された内容およびデータが消えたり、本製品が故障したりする原因となります。

結露(露付き)について

結露はハードディスクを傷めます。結露が起きた状態で使用しないようにご注意ください。

以下をよくお読みください。

■ 「結露」はこんなときにおきます。

- ✓ 本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
- ✓ 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき。
- ✓ 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動したとき。
- ✓ 湿気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき。

■ 結露がおきそうなときは、本製品をすぐにご使用にならないでください。

その場合は本製品を一定の温度の場所にしばらく置いてからご使用ください。

テレビの電源プラグをコンセントから抜く際のご注意

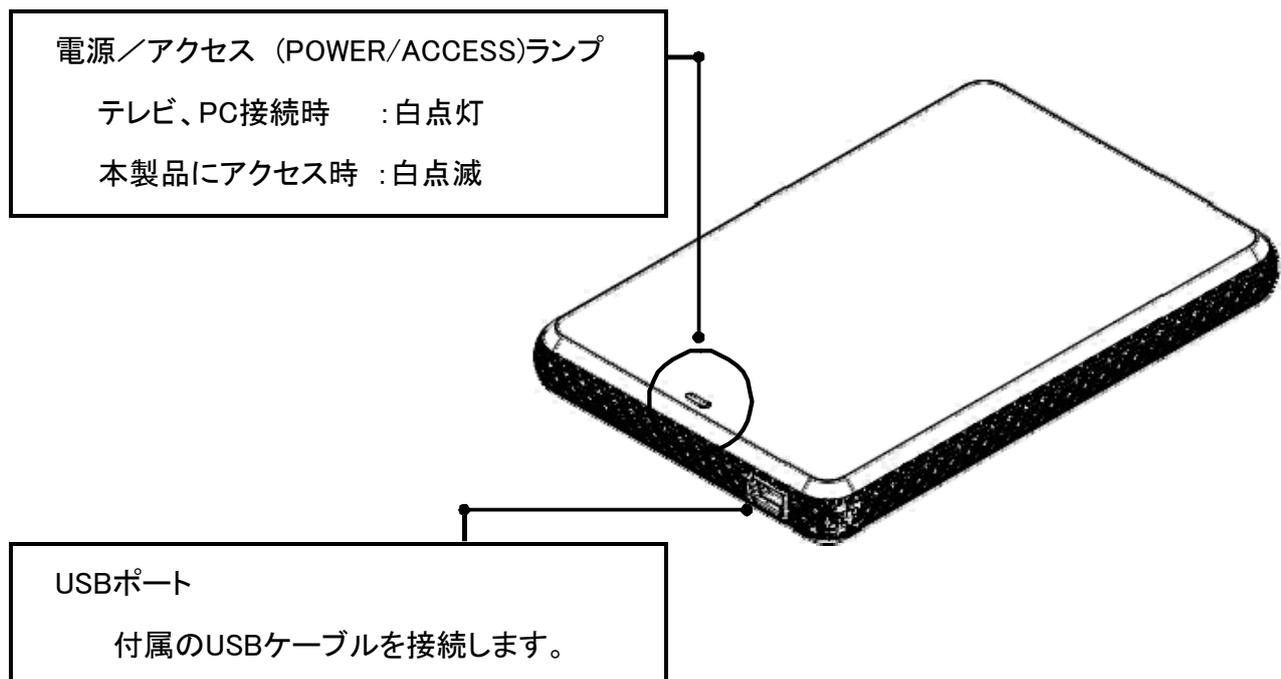
■ テレビの電源プラグをコンセントから抜く際は、以下の手順で行ってください。

- ① テレビ本体の電源ボタンを押して電源を「切」にする。
- ② 本製品の電源/アクセスランプが消えていることを確認する。
- ③ テレビの電源プラグをコンセントから抜く。

✓ 本製品の動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、コンセントの元につながっているブレーカーを落としたり、本製品をテレビからはずしたりすると、録画された内容が消えたり、本製品が故障したりすることがあります。

5.各部の名前と機能

電源/アクセスランプなどの名前と機能を説明します。



本製品と東芝テレビ<レグザ>の接続方法

- 付属品のUSBケーブルを使って、テレビの背面にある録画USB端子に直接接続してください。
- 取りはずしは、テレビの設定メニュー「USBハードディスク設定」を選び、「機器の取りはずし」を実行してから、行ってください。
- 本製品の動作中には、電源/アクセスランプが点灯および点滅します。
- 詳しくは東芝テレビ<レグザ>の取扱説明書をご確認ください。

(注)

- ハードディスクに録画した番組は、録画したテレビでしか再生できません(同じ型名であっても、別のテレビでは再生できません)。
- 本製品を<レグザ>でご使用後、PCでご使用いただくには、PCにて本製品のフォーマットが必要です。その際、本製品に記録されたデータは一部またはすべて消去されます。

本製品とPCの接続方法

付属品のUSBケーブルを使って、本製品をPC本体のUSBポートに直接接続してください。

本製品の動作確認

「スタート」-「マイコンピュータ」の順にクリックし、「ハードディスクドライブ」にアイコンが追加されていることを確認する。

✓ アイコンが表示されない場合

- ◇ USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- ◇ 電源/アクセスランプが点灯しているのに認識されない場合、PC本体の他のUSBポートに接続してください。
- ◇ 対応OSをご確認ください。

✓ テレビ(レグザ)録画で使用後にPC接続する場合は、PCでは本製品が認識されません。
特別なフォーマットソフトが必要になります。下記Webからダウンロードして、ご使用ください。

http://www3.toshiba.co.jp/storage/japanese/hd_ex/dl/formattool.htm

本製品をPCから取りはずすとき

タスクトレイのアイコンをクリックし「本製品を取りはずす」を選択します。以降は画面の指示に従って本製品をはずします。

本製品をPCでご使用後、<レグザ>でご使用いただくには、<レグザ>にて本製品のフォーマットが必要です。その際、本製品に記録されたデータは一部またはすべて消去されます。

| 仕様 | | | |
|------------|--|---------------|---------------|
| 品名 | USB2.0外付けハードディスク | | |
| 型名 | E05A100XBU2JW | E05A075XBU2JW | E05A050XBU2JW |
| 記憶容量 | 1TB | 750GB | 500GB |
| 外形寸法(本体のみ) | 幅79mm 奥行き118.9mm 高さ16.5mm | | |
| 質量(本体のみ) | 180g以下 | | |
| 本体色 | 白(ケーブル:黒) | | |
| 使用条件 | 使用周囲温度 5°C~35°C | | |
| 対応OS | Windows [®] 7, Windows Vista [®] , Windows [®] XP | | |
| インターフェイス | USB2.0 (Universal Serial Bus Specification Revision 2.0) | | |
| 付属品 | USBケーブル A-miniB type | | |

ホームページに最新の本製品仕様および本製品のご使用方法を掲載しております

ので、ご確認ください。

http://www3.toshiba.co.jp/storage/japanese/hd_ex/index_j.htm

上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。その場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ(<http://www.toshiba.co.jp>)をご参照ください。

※ ストレージ容量に関して

1テラバイト(1TB) = 1000ギガバイト(GB)、1GB = 1,000,000,000 (10^9) バイトによる算出値です。しかし、1GB = 1,073,741,824 (2^{30}) バイトによる算出値をハードディスク容量として用いるコンピューターオペレーティングシステムでは、本ページの記載よりも少ない容量がハードディスク容量として表示されます。ストレージ容量は、ファイルサイズ、フォーマット、セッティング、ソフトウェア、オペレーティングシステムおよびその他の要因で変化します。

6.保証とアフターサービス

ご不明な点や修理、お取り扱いに関するご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。販売店にご相談できない場合は、以下にご相談ください。

株式会社東芝 セミコンダクター&ストレージ社
ストレージプロダクツ事業部 カスタマー・サポート・センター
〒198-8710 東京都青梅市末広町2-9
電話でのお問い合わせ 0120-057811(フリーダイヤル)
受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00
(土曜・日曜・祝日・当社指定の休日除く)
メールでのお問い合わせ sp-support@po.toshiba.co.jp

■ 個人情報の取り扱いについて

お客様にご記入いただく情報(個人情報を含みます)は、当社もしくはグループ会社等からのご回答、情報提供に使用させていただきます。

利用目的の範囲内で、お客様の個人情報を当社グループ会社や委託業者が使用することがございます。

■ 修理について

・ 外付けハードディスク内に保存されている内容について

外付けハードディスクの修理の際は、外付けハードディスク内の内容は、一部またはすべて消去されてしまいます。バックアップが可能な場合は、必ずお取りください。

・ お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

・ 保証期間内の修理について

修理に関しては修理規程および保証書をご覧ください。修理規程および保証規程に従って、修理させていただきます。

・ 保証期間外の修理について

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■ 保証規程

1. 取扱説明書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合、無料にて故障箇所の修理をさせていただきますので、本製品と保証書をご用意の上、お買い上げの販売店にご相談ください。販売店にご相談できない場合は、カスタマー・サポート・センターにご相談ください。
ただし、本製品の故障およびその他要因に起因するパソコン、他の周辺機、ソフトウェア、データの損傷につきましては、いっさいその責を負いかねます。
2. 保証の範囲は、製品本体です。
3. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については、当社はその責を負わないものとします。
4. 次の場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - A) 本保証書のご提示がない場合。
 - B) 本保証書にお買い上げ日、お買い上げ製品、シリアルNo, (S/N)の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - C) お客様による保存上の不備、輸送中の落下、衝撃等お客様のお取り扱いが適正でないために生じた故障および損傷。
 - D) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
 - E) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - F) ご使用によるよごれ、キズ。塗装面およびメッキ部の摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
5. 本製品を分解された場合には保証期間内であっても保証できません。
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan
7. 本保証書の再発行はいたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

以上